

【表紙】

|            |  |
|------------|--|
| 【提出書類】     | 臨時報告書  |
| 【提出先】      | 関東財務局長   |
| 【提出日】      | 2022年9月26日   |
| 【会社名】      | 三菱マテリアル株式会社  |
| 【英訳名】      | MITSUBISHI MATERIALS CORPORATION   |
| 【代表者の役職氏名】 | 執行役社長 小野 直樹  |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都千代田区丸の内三丁目2番3号  |
| 【電話番号】     | 03(5252)5226   |
| 【事務連絡者氏名】  | 戦略本社経営戦略部戦略・経理財務統括室経理・財務室長補佐<br>清原 拓                                       |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都千代田区丸の内三丁目2番3号  |
| 【電話番号】     | 03(5252)5226   |
| 【事務連絡者氏名】  | 戦略本社経営戦略部戦略・経理財務統括室経理・財務室長補佐<br>清原 拓                                       |
| 【縦覧に供する場所】 | 三菱マテリアル株式会社 大阪支社<br>(大阪市北区天満橋一丁目8番30号)<br>株式会社東京証券取引所<br>(東京都中央区日本橋兜町2番1号) |

## 1【提出理由】

当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日  
2022年9月26日

(2) 当該事象の内容

当社の持分法適用関連会社であるUBE三菱セメント株式会社（以下「MUCC社」）は、事業構造改革の一環として、2023年3月末を目途に、同社青森工場の操業停止及び同社伊佐セメント工場の生産縮小（1号キルンの停止）による生産体制の見直し（以下「本施策」）について決議いたしました。本施策による損失（特別損失）について、現時点でMUCC社は、2023年3月期及び翌期以降に200億円程度を見込んでおります。なお、これらは、概算見積もりに基づく金額であり、現在精査中のため、今後変更となる可能性があります。当社においては、MUCC社における特別損失計上額の出資比率（50％）相当の金額を、持分法による投資損失（営業外損失）として計上する見込みです。

2023年3月期における本施策による損失を含めたMUCC社に係る持分法による投資損失（営業外損失）の金額は、現時点において精査中です。

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

2023年3月期の連結決算に与える影響は、上記(2)の通り精査中であり、現時点においては未確定であります。

以上